

大社福施発第 481 号

令和 3 年 10 月 1 日

老人福祉施設長・在宅事業所管理者 各位

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会

老人施設部会長 西 田 孝 司

## 令和 3 年度 大阪老人福祉施設研究大会（オンライン）発表募集について

日頃から、本会事業の推進に格段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえると研究大会の集合開催は難しい状況です。しかしながら、職員育成の一環として日ごろの取り組みを発表する場は非常に大切です。加えて、このような状況下だからこそ各施設が工夫をした取り組みも多くあるはずで

す。また、学生も新型コロナウイルスの影響で、介護福祉士や社会福祉士等の施設実習が例年通りには進まず、施設の実態を知る機会が多くはありません。

そこで今年度は、上記の現状を踏まえてオンライン（ZOOM）を活用した大阪老人福祉施設研究大会を開催することといたしました。なお、研究大会終了後には、当日録画した動画を各大学・専門学校等にも案内させていただきます。

つきましては、会員施設全体のケアの底上げを図るとともに、職員一人ひとりが研鑽を積む機会となりますので下記の内容をご理解の上、積極的なエントリーをいただきたいと存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

### 記

1 日 時 令和 4 年 2 月 24 日～25 日（予定）

2 会 場 オンライン（ZOOM）

### 3 発表募集の概要

・カテゴリー：下記①～⑧をお選びください。

①実践発表：通常の実践発表

②研究発表：「問題・課題提起→研究内容→考察→まとめ」の流れでの発表

③企業とのコラボ発表：施設職員と企業職員による合同発表（企業職員のみでの発表は NG）

④学生とのコラボ発表：施設職員と学生による合同発表（学生のみでの発表も OK）

⑤外国人職員による発表：外国人として、働く中で感じたこと等の発表

⑥新卒 1～3 年目程度の若手職員による発表：入職してからの現状と課題等の発表

⑦小ネタ発表：施設内でちょっと役に立つ発表。

（例）SNS の効果的な使い方、デイサービスで使えるマジック等

⑧実技発表：実技部分のみ、事前に動画撮影してください。発表当日は、その動画を ZOOM で、画面共有していただき、発表者はその動画を解説してください。

⑨その他：①～⑧に当てはまらないもの（事前に事務局までご連絡ください）

- ・備考：「ちょっとした取り組みでも、大きな取り組みでも問いません！」
- ・発表時間：カテゴリー ①・⑤・⑥・⑦…7分  
カテゴリー ②・③・④・⑧…10分
- ・発表方法：ZOOM（ライブ配信）による発表。  
原則、パワーポイントを画面共有して、ご発表ください。  
(パワーポイント以外での発表の場合は事務局にご連絡ください)
- ・留意事項：大学や専門学校にも周知いたしますので、個人情報や倫理的配慮等には十分にご留意ください。(例えば、利用者が特定されないよう加工するなど)

4 申込締切 10月31日(日)まで

5 申込方法

- ・下記URLもしくは老人施設部会HP「さくら草ネット」からエントリーをしてください。  
URL：<https://ec-9x2f8.eventcreate.net/survey/572>
- ※発表数に上限はありませんので、エントリー＝発表決定です。(決定通知の送付はありません)

6 その他

- ・発表日時は11月末日に通知いたします。
- ・各大学・専門学校等にも案内をするため、施設のPRになりますので、ぜひ積極的にエントリーいただきますようお願いいたします。

7 参加費 無料

8 問合せ 大阪府社会福祉協議会 老人施設部会事務局(豆村・香西・在町)  
〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター2階  
TEL：06-6762-9001 FAX：06-6768-2426  
Mail：sakurasou@a-kaigo.gr.jp



いろいろな仲間がいるんです

大阪老人福祉施設研究大会（オンライン）  
令和4年2月24日（木）～25日（金）

**発表エントリー受付中**

**令和3年10月31日まで**

8つの発表カテゴリから選べます。



申込フォームはこちら

詳細はホームページからもご覧いただけます。 <http://www.a-kaigo.gr.jp/>

【主催】大阪府社会福祉協議会 老人施設部会 【企画】福祉介護人材対策プロジェクト

# 大阪老人福祉施設研究大会（オンライン） 発表カテゴリー 一覧

## ①実践発表 部門 (発表時間 7分)

施設でのちょっとした取り組みや普段の活動、利用者との関わり方など、どんなことでもOKです。飾らず、気取らず、気負わず、さりげない施設自慢を。

## ②研究発表 部門 (発表時間 10分)

「問題発見・課題提起→研究内容→考察→まとめ」の一連の流れで発表していただく部門です。まさに「研究」という名にふさわしいカテゴリーです。

## ③企業とのコラボ 部門 (発表時間 10分)

施設職員と企業職員との合同発表部門です。福祉機器やICTツール導入などの先駆的事例、モデル施設としての実証実験の結果報告などを行えます。

## ④学生とのコラボ 部門 (発表時間 10分)

施設職員と学生による合同発表部門です。ボランティア経験からイベント企画、合同研究まで幅広いジャンルで学生さんとの関わりや取り組みを発表いただけます。

## ⑤外国人職員発表 部門 (発表時間 7分)

外国人職員による発表部門です。日本の介護現場で働く中で感じたことや疑問に思ったこと、これからの自分の夢など、何でも語ってください。

## ⑥若手・新人職員 部門 (発表時間 7分)

新卒1年目～3年目程度の若手職員による発表部門です。日々の仕事の中で感じることや、ご自身の課題・夢や目標などを自由に発表してください。

## ⑦小ネタ発表 部門 (発表時間 7分)

SNSの効果的な使い方や、デイサービスで使えるマジック、利用者とのコミュニケーションの方法など、施設で役立つちょっとした小ネタを教えてください。

## ⑧実技発表 部門 (発表時間 10分)

「目で見てわかる」部門です。福祉機器の使い方や効果的な介助方法など、実際に行っている様子を動画撮影してください。当日は、その動画を共有しながら解説していただきます。